

# 交通バリアフリー重点整備地区、特定経路及び整備項目

地区  
JR上野芝駅周辺地区

整備項目	整備目標時期	整備主体			
		公共交通事業者	道路事業者	公安委員会	其他事業者
<b>a 既設道路の改良</b>					
段差の改善	●		■		
舗装面の改善	○		■		
横断勾配の改善	○		■		
波打ち歩道の改良	○		■		
街灯の整備	○		■		■(施)
道路照明灯の整備	○		■		
<b>b 誘導・警告ブロックの敷設・改良</b>					
<b>c 既設歩道等の改良(有効幅員の確保)</b>					
電柱・柵・車止め等の移設・集約による有効幅員の拡大	○		■		■(公)
<b>d 障害物等の撤去・規制</b>					
不法駐輪車両の撤去・規制 <sup>注1)</sup>	—		■	■(商)	■(商)
不法駐車車両の撤去・規制	●		■	■(商)	■(商)
商品・看板等のはみ出しに対する指導及び撤去 <sup>注1)</sup>	—		■	■(商)	■(商)
<b>f 立体横断施設部の改良(高低差の解消)</b>					
エレベーター等の設置	○		■		

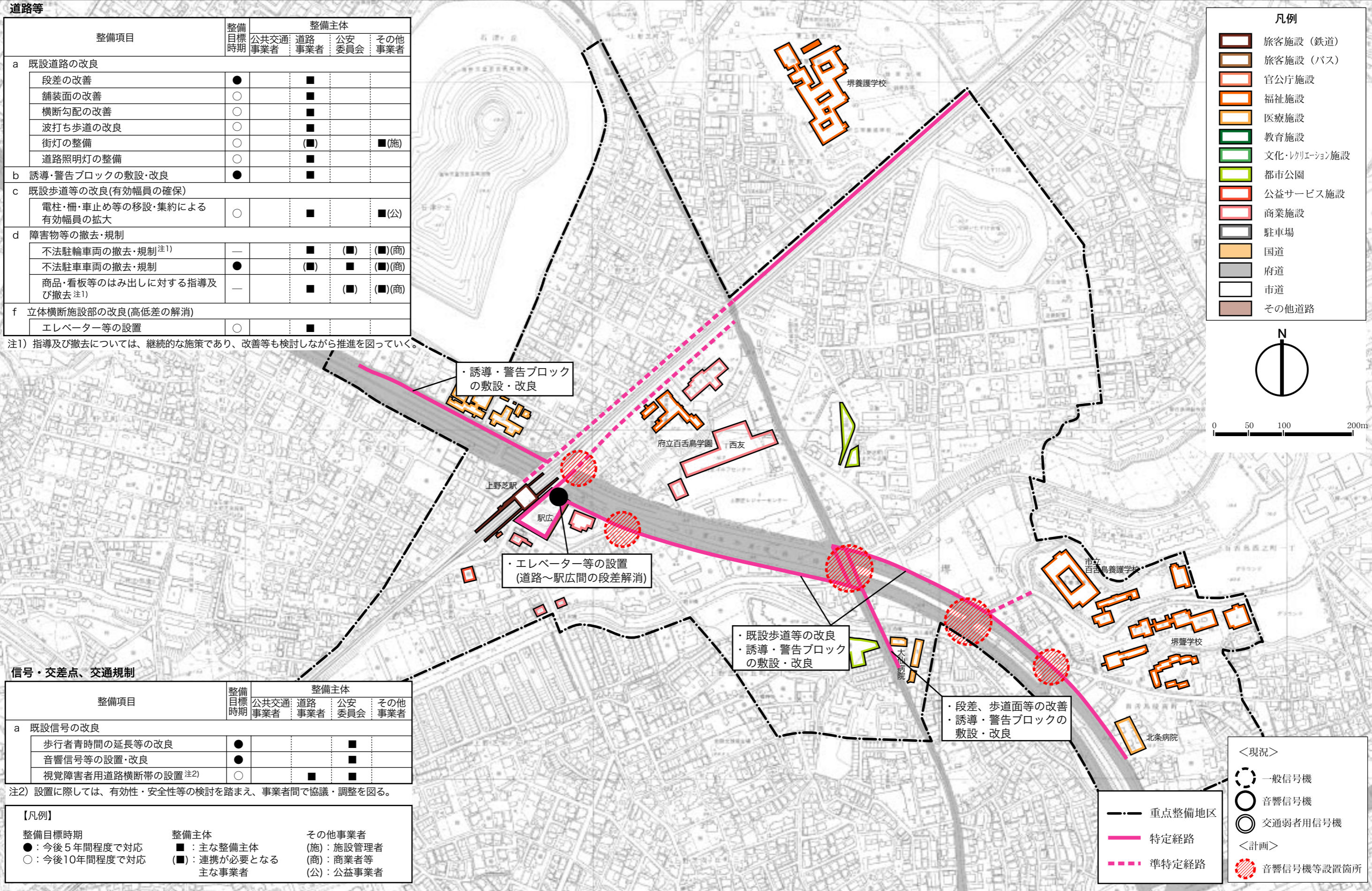
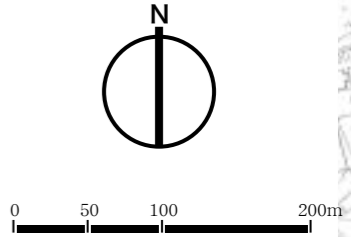
注1) 指導及び撤去については、継続的な施策であり、改善等も検討しながら推進を図っていく。

整備項目	整備目標時期	整備主体			
		公共交通事業者	道路事業者	公安委員会	其他事業者
<b>a 既設信号の改良</b>					
歩行者青時間の延長等の改良	●			■	
音響信号等の設置・改良	●			■	
視覚障害者用道路横断帯の設置 <sup>注2)</sup>	○		■	■	

注2) 設置に際しては、有効性・安全性等の検討を踏まえ、事業者間で協議・調整を図る。

【凡例】		
整備目標時期	整備主体	其他事業者
● : 今後5年間程度で対応	■ : 主な整備主体	(施) : 施設管理者
○ : 今後10年間程度で対応	■(商) : 連携が必要となる主な事業者	(商) : 商業者等
		(公) : 公益事業者

- 凡例
- 旅客施設 (鉄道)
  - 旅客施設 (バス)
  - 官庁施設
  - 福祉施設
  - 医療施設
  - 教育施設
  - 文化・レクリエーション施設
  - 都市公園
  - 公益サービス施設
  - 商業施設
  - 駐車場
  - 国道
  - 府道
  - 市道
  - 其他道路



・誘導・警告ブロックの敷設・改良

・エレベーター等の設置 (道路～駅広間の段差解消)

・既設歩道等の改良  
・誘導・警告ブロックの敷設・改良

・段差、歩道面等の改善  
・誘導・警告ブロックの敷設・改良

- <現況>
- 一般信号機
  - 音響信号機
  - 交通弱者用信号機
- <計画>
- 音響信号機等設置箇所

- 重点整備地区
- 特定経路
- 準特定経路